

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成20年10月30日(2008.10.30)

【公開番号】特開2007-109327(P2007-109327A)

【公開日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2007-016

【出願番号】特願2005-300040(P2005-300040)

【国際特許分類】

G 11 B 17/056 (2006.01)

【F I】

G 11 B 17/04 3 1 5 L

G 11 B 17/04 3 1 5 F

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月10日(2008.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

筐体に収納または引き出し自在に設けられ光ディスクを載置するトレイと、
前記筐体と前記トレイとを移動自在に保持するレールと、
前記筐体に設けられ前記レールを外側から保持するレールガイドと、
前記トレイに設けられ前記レールを内側から保持するレール保持部と、を備え、
前記レールは前記レールガイドと対向する面に凸部を有し、
前記凸部が接触する前記レールガイドの底面と前記凸部との距離は、前記トレイを前記
筐体から引き出す量に応じて変化することを特徴とする光ディスク装置。

【請求項2】

前記凸部が接触する前記レールガイドの底面と前記凸部との距離は、前記トレイが前記
筐体から最大に引き出された状態で最も短くなることを特徴とする請求項1記載の光ディ
スク装置。

【請求項3】

前記筐体は前記レールの移動を静止させる静止部を有し、
前記凸部は、前記静止部より前記トレイの収納方向側に位置することを特徴とする請求
項1記載の光ディスク装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

請求項1記載の発明は、筐体に収納または引き出し自在に設けられ光ディスクを載置す
るトレイと、筐体とトレイとを移動自在に保持するレールと、筐体に設けられレールを外
側から保持するレールガイドと、トレイに設けられレールを内側から保持するレール保持
部と、を備え、レールがレールガイドと対向する面に凸部を有し、凸部が接触するレール
ガイドの底面と凸部との距離は、トレイを筐体から引き出す量に応じて変化することを特
徴とするものである。これにより、トレイを筐体から引き出す際に、レール移動方向の鉛

直方向におけるレールガイド内のレールの変位を最小限に抑えることが可能となり、レールに設けられた突起がレール保持部に設けられた突起を乗り越えて、トレイが一定の位置で静止できなくなることを防ぎ、トレイが筐体から脱落することを防止することができる。そのため、トレイを筐体から引き出す際に、トレイの引き出し条件に起因して発生する、筐体からのトレイの脱落を回避することが可能な光ディスク装置を実現することができる。また、筐体からトレイを収納または引き出しする際の操作感覚を維持することができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

請求項2記載の発明は、凸部が接触するレールガイドの底面と凸部との距離を、トレイが筐体から最大に引き出された状態で最も短くすることを特徴とするものである。これにより、筐体からトレイを収納または引き出しする際の操作感覚を維持することができる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

請求項3記載の発明は、筐体がレールの移動を静止させる静止部を有し、凸部が、静止部よりトレイの収納方向側に位置することを特徴とするものである。これにより、トレイを筐体から引き出す際に、レール移動方向の鉛直方向におけるレールガイド内のレールの変位を効率良く最小限に抑えることができる。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】削除

【補正の内容】